

平成29年度

札幌の研究活動

札幌市小学校長会 研究部長

札幌市立大倉山小学校 校長 類 家 斉

1. はじめに

札幌市小学校長会は、日々変化する社会状況と教育改革の流れを真摯に受け止め、創意と活力ある学校の実現を目指し、10の支部と7つの専門部において、共同研究主題・副題の下、研究課題を設定して、研究・研修活動を推進している。



2. 研究計画

【研究主題】

○共同研究主題

未来を創造する札幌人を育成する豊かで確かな小学校教育の実現

○共同研究副題

次代の札幌を創造する心豊かでたくましく生き抜く子どもを育む学校の在り方

【研究組織】

(1) 共同研究推進委員会

7つの専門部の研究推進委員（各3名…副部長・研究推進担当・今日的な課題担当）と研究部（5名）、担当副会長（1名）の計27名による、『研究内容の「交流・相互補完・深化」の企画・調整・推進等』を実施する機関（年間7回開催）

(2) 専門部研修会

経営研修部・管理法制部・施設財政部・保健体育部・生徒指導部・福利厚生部・特別支援教育部の7部で構成。各部毎の領域及び業務内容に関する研究・研修活動を行う。

(3) 支部研修会…行政区の10区を支部とし、学校経営を主とした研修に取り組む。

【全市的研究の交流と発表】

(1) 4月総会・研修会…4月20日

(2) 経営法制研修会…10月16日

「学校における課題の明確化と法制的見識の高揚により、創意に満ち、望ましい学校経営を進める校長としての職能の向上に資する」ことを目的として経営研修部と管理法制部が研究発表を行い、学校経営及び法規理論の研修を行った。

○学校経営研修

「学ぶ力育成プログラムの実行性を高める校長の関わり」…部内アンケートをもとに、学ぶ力育成プログラムの実行性を高めるための「つくる」「すすめる」「たしかめる」のそれぞれの段階における「校長の関わりと家庭との連携」の在り方について提言

○学校経営上の法制研修

以下の判例をもとに、教職員に危機管理意識をもたせ、事故を未然に防ぐ校長の指導性の重要性について提言

発表①「宿泊学習における安全管理体制」

発表②「休み時間における事故への対応」

発表③「教師による暴行および暴言」

(3) 研究大会…平成30年2月8日

札幌市小学校長会の共同研究主題及び各専門部の研究課題に関して、その取組の実状や成果を発表・交流し合い、会員の職能向上を図るとともに、日常の学校経営に反映させて、札幌市の学校教育の活性化に資することを目的として開催する。

○研究発表の専門部

経営研修部・施設財政部・福利厚生部の3部

○札幌市小学校長会研究集録第43集での誌上発表の専門部

管理法制部・保健体育部・生徒指導部・特別支援教育部の4部

(4) 3月総会・研修会…平成30年3月8日

共同研究推進委員会で討議を重ねた「今日的な課題」の検討結果と今後の見通しについて事務局研究部が発表する。

【研究広報の発行】

共同研究の推進状況と各専門部の研究・研修内容を広く会員に伝えるため、事務局研究部が研究広報「鏈（つながり）」を作成し、共同研究推進委員会報告として理事研修会で提示、各支部でも還元する。

3. 研究活動（各専門部の主な研究活動）

【経営研修部】

各学校の経営上の課題を鮮明にした研修や部員の職能の向上を図る研究を推進する。

【管理法制部】

創意と活力と潤いのある学校経営を推進するために管理・運営にかかわる課題を究明し、校長の職能向上に資する研究・研修を行う。

【施設財政部】

新しい学校施設設備の在り方や活用方法の究明、学校の特色を生かした教育活動の推進、学校予算の編成や執行などについての研究や研修を行う。

【保健体育部】

心身の健康の保持増進に関する指導の充実や学校における安全に関する指導の充実、学校における食育の推進と充実を図る。

【生徒指導部】

生徒指導の今日的課題を踏まえ、生徒指導上の課題に対峙し、望ましい学校指導体制や校長としての在り方について究明する。

【福利厚生部】

校長の処遇改善や福利厚生に関する調査研究を推進し、その対策を考える。

【特別支援教育部】

一人一人の教育的ニーズに応え、自立を育む特別支援教育の充実と校長の取組について、専門的な視点からの研究・研修を行う。

4. おわりに

札幌市小学校長会はこれまでの研究成果と課題を踏まえ、今後も共同研究推進の精神を生かし、学校教育が目指すべき状況を十分に把握しつつ、適時性のある問題提起の下、交流や協議を通して新しい学校教育の創造に向け、研究の深化・発展に努めていきたい。